

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和5年5月31日（水）10時00分～10時30分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

星上席技術研究調査官、木原室長補佐、佐藤管理官補佐、安部室長補佐
東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムにて参加）

福島第一原子力発電所 燃料デブリ取り出しプログラム部 担当者3名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、本年5月9日の面談での原子力規制庁からの指摘等を踏まえた福島第一原子力発電所1号機原子炉補機冷却系の原子炉格納容器近傍にある弁の変遷及び概略系統図の修正について、資料に基づき説明があった。
- 原子力規制庁から、原子炉格納容器近傍にある弁の変遷について、各工事計画認可段階における設計の考え方、その当時の法令との関係等について確認した。
- また、原子力規制庁から、本日説明があった内容も含めて、今後、東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会において説明するよう東京電力に求め、東京電力から了解した旨の返答があった。

6. 資料

- 1号機RCW系統のPCV近傍にある弁の変遷について

以上